

2022年8月10日

富国生命保険相互会社

2022年度第1四半期報告

富国生命保険相互会社（社長 米山好映）の2022年度第1四半期
（2022年4月1日～2022年6月30日）の業績は添付のとおりです。

[目次]

1. 主要業績	……………	1 頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	……………	3 頁
3. 四半期貸借対照表	……………	6 頁
4. 四半期損益計算書	……………	7 頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	……………	9 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	……………	10 頁
7. 特別勘定の状況	……………	11 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	……………	12 頁



1. 主要業績

(1) 保有契約高、新契約高及び解約・失効契約高

① 保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2021年度末		2022年度 第1四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数	金 額		
				前年度末比	前年度末比	
個 人 保 険	3,165	223,809	3,168	100.1	223,708	100.0
個 人 年 金 保 険	583	22,692	578	99.2	22,459	99.0
個人保険+個人年金保険	3,749	246,501	3,747	99.9	246,168	99.9
団 体 保 険	—	173,407	—	—	174,052	100.4
団 体 年 金 保 険	—	22,898	—	—	22,962	100.3

(注)1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資、年金支払開始後契約の責任準備金及び個人年金保険に付加されている定期保険特約等の金額を合計したものです。
2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

② 新契約高

(単位：千件、億円、%)

2021年度 第1四半期累計期間	新契約+転換による純増加		新 契 約	転換による純増加
	件 数	金 額	金 額	金 額
個 人 保 険	81	3,957	2,970	987
個 人 年 金 保 険	1	56	58	△ 1
個人保険+個人年金保険	83	4,014	3,029	985
団 体 保 険	—	51	51	—
団 体 年 金 保 険	—	9	9	—

2022年度 第1四半期累計期間	新契約+転換による純増加				新 契 約		転換による純増加	
	件 数	前年同期比	金 額	前年同期比	金 額	前年同期比	金 額	
							前年同期比	前年同期比
個 人 保 険	86	106.5	3,780	95.5	2,966	99.8	814	82.5
個 人 年 金 保 険	1	92.1	53	95.4	55	96.1	△ 2	—
個人保険+個人年金保険	88	106.2	3,833	95.5	3,022	99.8	811	82.4
団 体 保 険	—	—	47	92.2	47	92.2	—	—
団 体 年 金 保 険	—	—	164	1,666.1	164	1,666.1	—	—

(注)1. 件数は、新契約に転換後契約を加えた数値です。
2. 新契約+転換による純増加の個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資と個人年金保険に付加されている定期保険特約等の金額を合計したものです。
3. 新契約の団体年金保険の金額は、第1回収入保険料です。

③ 解約・失効契約高(個人保険+個人年金保険)

(単位：億円、%)

区 分	2021年度 第1四半期累計期間	2022年度 第1四半期累計期間	
		前年同期比	前年同期比
解 約 ・ 失 効 契 約 高	3,063	2,837	92.7
解 約 ・ 失 効 率	1.24	1.15	△ 0.09

(注)1. 失効復活契約を失効と相殺せずに算出しています。
2. 解約・失効率の前年同期比には増減ポイントを記載しています。

(2)年換算保険料

①保有契約

(単位：億円、%)

区 分	2021年度末	2022年度	
		第1四半期会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	2,638	2,637	99.9
個 人 年 金 保 険	1,093	1,087	99.5
合 計	3,731	3,724	99.8
うち医療保障・生前給付保障等	1,154	1,158	100.3

②新契約

(単位：億円、%)

区 分	2021年度 第1四半期累計期間	2022年度	
		第1四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	31	33	107.0
個 人 年 金 保 険	1	1	93.6
合 計	32	34	106.4
うち医療保障・生前給付保障等	16	18	113.9

- (注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。
2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障(入院、手術等)、生前給付保障(介護、生活障害等)、保険料払込免除(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。
3. 新契約には、転換による純増加を含んでいます。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

(1) 資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2021年度末		2022年度 第1四半期会計期間末	
	金 額	占 率	金 額	占 率
現預金・コールローン	202,459	2.8	167,512	2.3
買 現 先 勘 定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	80	0.0	77	0.0
商 品 有 価 証 券	—	—	—	—
金 銭 の 信 託	26,070	0.4	25,958	0.4
有 価 証 券	6,173,529	84.8	6,148,667	85.2
公 社 債	2,884,480	39.6	3,027,299	41.9
株 式	768,954	10.6	744,732	10.3
外 国 証 券	2,335,951	32.1	2,193,190	30.4
公 社 債	1,823,435	25.1	1,694,329	23.5
株 式 等	512,516	7.0	498,861	6.9
そ の 他 の 証 券	184,143	2.5	183,443	2.5
貸 付 金	553,305	7.6	557,342	7.7
保 険 約 款 貸 付	48,629	0.7	48,215	0.7
一 般 貸 付	504,675	6.9	509,127	7.1
不 動 産	241,164	3.3	240,262	3.3
繰 延 税 金 資 産	—	—	—	—
そ の 他	82,725	1.1	78,844	1.1
貸 倒 引 当 金	△ 2,515	△ 0.0	△ 1,212	△ 0.0
合 計	7,276,821	100.0	7,217,454	100.0
うち 外 貨 建 資 産	2,629,067	36.1	2,512,146	34.8

（注）不動産については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を計上しております。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外)

(単位：百万円)

区 分	2021年度末					2022年度第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差 損 益			帳簿価額	時価	差 損 益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の債券	760,097	847,316	87,218	87,218	—	763,902	844,803	80,901	80,901	—
公 社 債	737,795	824,774	86,979	86,979	—	739,069	819,926	80,857	80,857	—
外 国 公 社 債	22,302	22,541	238	238	—	24,832	24,876	43	43	—
責任準備金対応債券	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外 国 公 社 債	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他 有 価 証 券	4,625,982	5,288,571	662,589	733,325	70,736	4,683,776	5,268,056	584,280	728,319	144,038
公 社 債	2,038,626	2,146,685	108,059	138,789	30,730	2,225,461	2,288,230	62,769	131,485	68,716
株 式	347,574	699,525	351,951	354,992	3,041	341,754	675,304	333,550	336,168	2,618
外 国 証 券	2,109,727	2,282,658	172,931	209,125	36,193	1,982,141	2,142,292	160,150	231,750	71,600
公 社 債	1,713,754	1,782,639	68,884	102,110	33,225	1,591,946	1,658,550	66,603	132,819	66,215
株 式 等	395,972	500,019	104,047	107,015	2,968	390,194	483,741	93,546	98,931	5,384
そ の 他 の 証 券	130,053	159,700	29,647	30,417	770	134,418	162,229	27,810	28,913	1,103
金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲 渡 性 預 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	5,386,079	6,135,887	749,807	820,544	70,736	5,447,678	6,112,860	665,181	809,220	144,038
公 社 債	2,776,421	2,971,460	195,038	225,768	30,730	2,964,530	3,108,157	143,626	212,343	68,716
株 式	347,574	699,525	351,951	354,992	3,041	341,754	675,304	333,550	336,168	2,618
外 国 証 券	2,132,029	2,305,200	173,170	209,364	36,193	2,006,974	2,167,168	160,194	231,794	71,600
公 社 債	1,736,056	1,805,180	69,123	102,349	33,225	1,616,779	1,683,426	66,647	132,863	66,215
株 式 等	395,972	500,019	104,047	107,015	2,968	390,194	483,741	93,546	98,931	5,384
そ の 他 の 証 券	130,053	159,700	29,647	30,417	770	134,418	162,229	27,810	28,913	1,103
金 銭 の 信 託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
買 入 金 銭 債 権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲 渡 性 預 金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
そ の 他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいます。

2. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2021年度末	2022年度 第1四半期会計期間末
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	64,787	64,787
そ の 他 有 価 証 券	37,973	36,172
国 内 株 式	6,198	6,198
外 国 株 式	—	—
そ の 他	31,774	29,974
合 計	102,760	100,959

(注) 内外投資事業組合は、本表の「その他有価証券」のうち「その他」に含めておりますが、内外投資事業組合が保有する「その他有価証券」の評価差額等については、持分相当額(2021年度末3,606百万円、2022年度第1四半期会計期間末4,802百万円)を、貸借対照表価額に含めて計上しています。

(3) 金銭の信託の時価情報

(単位：百万円)

区 分	2021年度末					2022年度第1四半期会計期間末				
	貸借対照表計上額	時 価	差損益			四半期貸借対照表計上額	時 価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
金 銭 の 信 託	26,070	26,070	—	—	—	25,958	25,958	—	—	—

・運用目的の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	2021年度末		2022年度第1四半期会計期間末	
	貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益	四半期貸借対照表計上額	当期の損益に含まれた評価損益
運用目的の金銭の信託	25,070	0	24,958	△ 44

・満期保有目的、責任準備金対応、その他の金銭の信託

(単位：百万円)

区 分	2021年度末					2022年度第1四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差損益			帳簿価額	時 価	差損益		
			差益	差損				差益	差損	
満期保有目的の金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
責任準備金対応の金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の金銭の信託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(ご参考) 不動産（土地・借地権）の評価額

(単位：百万円)

2021年度末			2022年度第1四半期会計期間末		
貸借対照表計上額	評 価 額	差 損 益	貸借対照表計上額	評 価 額	差 損 益
150,197	297,512	147,314	150,126	297,571	147,444

(注) 評価額は、鑑定評価額、公示地価等を基準に算定しています。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

期別 科目	2021年度末 要約貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第1四半期会計期間末 (2022年6月30日現在)
(資産の部)		
現金及び預貯金	160,149	152,547
コールローン	48,000	21,000
買入金銭債権	80	77
有価証券	26,070	25,958
(うち国債)	6,277,599	6,249,189
(うち地方債)	(2,102,521)	(2,232,943)
(うち社債)	(102,771)	(101,607)
(うち株式)	(704,056)	(717,019)
(うち外国証券)	(795,801)	(770,386)
貸付金	(2,388,284)	(2,243,769)
保険約款貸付金	553,305	557,342
一般貸付金	48,629	48,215
有形固定資産	504,675	509,127
無形固定資産	245,405	245,279
代理店貸付金	27,821	27,923
再保	15	15
その他の資産	135	33
前払年金費用	52,328	47,107
貸倒引当金	912	1,092
資産の部合計	△ 2,515	△ 1,212
	7,389,308	7,326,355

期別 科目	2021年度末 要約貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第1四半期会計期間末 (2022年6月30日現在)
(負債の部)		
保険契約準備金	5,886,412	5,915,495
支払準備金	22,985	20,157
責任準備金	5,800,015	5,810,288
社員配当準備金	63,411	85,049
再保	87	81
社債	241,935	241,935
その他の負債	276,328	281,986
未払法人税等	2,767	984
リース債務	553	501
資産除去債務	2,355	2,295
その他の負債	270,652	278,204
保険金等支払引当金	3,400	1,700
退職給付引当金	24,850	25,279
価格変動準備金	176,670	177,607
繰延税金負債	25,061	2,602
再評価に係る繰延税金負債	14,183	14,183
負債の部合計	6,648,929	6,660,870
(純資産の部)		
基金償却積立金	12,000	12,000
基金償却積立金	116,000	116,000
再評価積立金	112	112
剰余金	127,222	107,858
損失填補準備金	3,370	3,463
その他の剰余金	123,852	104,395
基金償却準備金	4,800	7,200
社員配当平衡積立金	20,000	20,000
価格変動積立金	41,000	41,000
不動産圧縮準備金	206	205
別途準備金	767	767
四半期末処分剰余金	* 57,078	35,223
基金等合計	255,334	235,970
その他有価証券評価差額金	480,860	425,329
土地再評価差額金	4,184	4,184
評価・換算差額等合計	485,044	429,514
純資産の部合計	740,379	665,485
負債及び純資産の部合計	7,389,308	7,326,355

(注) * 2021年度末要約貸借対照表の四半期末処分剰余金は、当期末処分剰余金を示しております。

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	2021年度 第1四半期累計期間 〔 2021年 4月 1日から 2021年 6月30日まで 〕	2022年度 第1四半期累計期間 〔 2022年 4月 1日から 2022年 6月30日まで 〕
経 常 収 益		188,376	244,513
保 険 料 等 収 入		134,799	180,248
(うち 保 険 料)	(134,788)	(180,215)
資 産 運 用 収 益		48,932	57,972
(うち 利息及び配当金等収入)	(37,824)	(39,014)
(うち 金 銭 の 信 託 運 用 益)	(339)	(-)
(うち 売買目的有価証券運用益)	(318)	(759)
(うち 有 価 証 券 売 却 益)	(6,678)	(10,431)
(うち 金 融 派 生 商 品 収 益)	(35)	(-)
(うち 為 替 差 益)	(-)	(3,975)
(うち 特別勘定資産運用益)	(2,372)	(-)
そ の 他 経 常 収 益		4,644	6,292
(うち 支 払 備 金 戻 入 額)	(1,556)	(2,827)
(うち 保険金等支払引当金戻入額)	(-)	(1,700)
経 常 費 用		165,106	230,385
保 険 金 等 支 払 金		110,557	166,285
(うち 保 険 金)	(27,934)	(75,786)
(うち 年 金)	(38,216)	(38,157)
(うち 給 付 金)	(27,776)	(35,038)
(うち 解 約 返 戻 金)	(11,944)	(11,962)
(うち そ の 他 返 戻 金)	(4,631)	(5,290)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		19,301	10,275
責 任 準 備 金 繰 入 額		19,298	10,272
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		3	3
資 産 運 用 費 用		6,932	25,018
(うち 支 払 利 息)	(1,100)	(1,109)
(うち 金 銭 の 信 託 運 用 損)	(-)	(95)
(うち 有 価 証 券 売 却 損)	(689)	(5,930)
(うち 有 価 証 券 評 価 損)	(34)	(1,539)
(うち 金 融 派 生 商 品 費 用)	(-)	(9,272)
(うち 為 替 差 損)	(844)	(-)
(うち 特別勘定資産運用損)	(-)	(2,422)
事 業 費 用		22,038	22,244
そ の 他 経 常 費 用		6,276	6,560
経 常 利 益		23,270	14,127
特 別 利 益		9	0
固 定 資 産 等 処 分 益		9	0
特 別 損 失		1,004	956
固 定 資 産 等 処 分 損		53	19
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		951	937
税 引 前 四 半 期 純 剰 余		22,275	13,170
法 人 税 及 び 住 民 税		4,642	2,581
法 人 税 等 調 整 額		△ 695	△ 876
法 人 税 等 合 計		3,947	1,705
四 半 期 純 剰 余		18,328	11,465

(第1 四半期貸借対照表の注記)

1. 保険業法施行規則第 59 条の 6 は、保険業法第 111 条第 6 項に規定する保険契約者その他の顧客が当該保険会社及びその子会社等の業務及び財産の状況を知るために参考となるべき事項のうち特に重要なものについて開示する努力をすることを求めています。本四半期財務諸表は、当該努力義務の履行のため、生命保険協会が作成した第 1・第 3 四半期発表様式モデル(以下「四半期報告モデル」という。)及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して作成されております。なお、四半期報告モデルは、前述の努力義務の履行を目的として作成されているため、四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則に定められている開示とは異なっております。
2. 前年度の剰余金処分案が 2022 年 7 月 5 日の総代会にて承認されているため、当第 1 四半期会計期間末(2022 年 6 月 30 日現在)における四半期貸借対照表はこれを反映して作成しております。
3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は 693,243 百万円であります。
4. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当期首現在高	63,411 百万円
前期剰余金よりの繰入額	30,726 百万円
当第 1 四半期累計期間社員配当金支払額	9,091 百万円
利息による増加等	3 百万円
当第 1 四半期会計期間末現在高	85,049 百万円

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

	2021年度 第1四半期累計期間	2022年度 第1四半期累計期間
基礎利益 A	16,786	12,237
キャピタル収益	9,824	19,853
金銭の信託運用益	303	—
売買目的有価証券運用益	73	607
有価証券売却益	6,678	10,431
金融派生商品収益	35	—
為替差益	—	3,975
その他キャピタル収益	2,734	4,838
キャピタル費用	1,568	16,872
金銭の信託運用損	—	130
売買目的有価証券運用損	—	—
有価証券売却損	689	5,930
有価証券評価損	34	1,539
金融派生商品費用	—	9,272
為替差損	844	—
その他キャピタル費用	—	—
キャピタル損益	B	8,255
キャピタル損益含み基礎利益	A+B	25,042
臨時収益	—	1,897
再保険収入	—	—
危険準備金戻入額	—	—
個別貸倒引当金戻入額	—	197
その他臨時収益	—	1,700
臨時費用	1,771	2,989
再保険料	—	—
危険準備金繰入額	207	211
個別貸倒引当金繰入額	1	—
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
貸付金償却	—	—
その他臨時費用	1,562	2,777
臨時損益	C	△ 1,771
経常利益	A+B+C	14,127

(注1)基礎利益およびキャピタル損益は、2021年度第1四半期累計期間、2022年度第1四半期累計期間ともに改正後の基準で算出しております。

(注2)その他項目の内訳は以下のとおりです。

（単位：百万円）

	2021年度 第1四半期累計期間	2022年度 第1四半期累計期間
基礎利益	△ 2,453	△ 4,652
金銭の信託運用損益のうち利息及び配当金等収入に該当する額	35	34
売買目的有価証券運用損益のうち利息及び配当金等収入に該当する額	245	152
為替差損益のうち為替に係るヘッジコスト	△ 758	△ 1,362
有価証券償還損益のうち為替変動部分	△ 1,975	△ 3,476
その他キャピタル収益	2,734	4,838
為替差損益のうち為替に係るヘッジコスト	758	1,362
利息及び配当金等収入のうち有価証券償還損益の為替変動部分に該当する額	1,975	—
有価証券償還損益のうち為替変動部分	—	3,476
その他臨時収益	—	1,700
保険金等支払引当金戻入額	—	1,700
その他臨時費用	1,562	2,777
保険業法施行規則第69条第5項に基づく責任準備金繰入額	1,562	2,777

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2021年度末	2022年度 第1四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	1,917,896	1,856,661
基金等	221,320	225,164
価格変動準備金	176,670	177,607
危険準備金	155,458	155,669
一般貸倒引当金	820	766
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ 損益(税効果控除前))×90%	599,576	530,174
土地の含み損益×85%	140,830	140,941
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	386,741	388,469
負債性資本調達手段等	241,935	241,935
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	△ 46,783	△ 46,783
その他	41,327	42,717
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	310,783	322,236
保険リスク相当額 R_1	21,810	21,756
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	9,963	10,019
予定利率リスク相当額 R_2	22,182	21,939
最低保証リスク相当額 R_7	—	—
資産運用リスク相当額 R_3	280,252	291,781
経営管理リスク相当額 R_4	6,684	6,909
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,234.2%	1,152.3%

- (注) 1. 2021年度末は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。2022年度第1四半期会計期間末は、これらの規定に準じて算出しています。
2. 「控除項目」は子会社であるフコクしんらい生命保険株式会社に対する増資額です。
3. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しています。

(参考) 経済価値ベースのソルベンシー比率

項 目	2021年度末	2022年度 第1四半期 会計期間末
経済価値ベースのソルベンシー比率 (ESR)	228.9%	227.8%

- (注) 経済価値ベースのソルベンシー比率 (ESR, Economic Solvency Ratio) とは、資産と負債を時価評価したうえで、リスクに対して十分な自己資本が確保できているかを示す保険会社の健全性指標の一つであり、当社では欧州の手法に準拠して算出しています。2022年度第1四半期会計期間末の数値は保険負債やリスクの一部について簡便法を用いて計算しています。

7. 特別勘定の状況

(1) 特別勘定資産残高の状況

(単位：百万円)

区 分	2022年度 第1四半期会計期間末	
	2021年度末	2022年度 第1四半期会計期間末
個人変額保険	—	—
個人変額年金保険	25	24
団体年金保険	112,462	108,876
特別勘定計	112,487	108,901

(2) 保有契約高

- ・個人変額保険

個人変額保険につきましては、販売していません。

- ・個人変額年金保険

(単位：件、百万円)

区 分	2021年度末		2022年度 第1四半期会計期間末	
	件 数	金 額	件 数	金 額
個人変額年金保険	7	18	7	18
合 計	7	18	7	18

8. 保険会社及びその子会社等の状況

(1) 主要な業務の状況を示す指標

(単位：億円)

項 目	2021年度 第1四半期 連結累計期間	2022年度 第1四半期 連結累計期間
経 常 収 益	2,296	2,905
経 常 利 益	235	141
親会社に帰属する四半期純剰余	182	113
四 半 期 包 括 利 益	441	△ 456

項 目	2021年度末	2022年度 第1四半期連結会計期間末
総 資 産	89,869	89,279
ソルベンシー・マージン比率	1,274.3%	1,190.0%

(2) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数	6 社
持分法適用非連結子会社数	0 社
持分法適用関連会社数	0 社

(3) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	2021年度末 要約連結貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第1四半期連結会計期間末 (2022年6月30日現在)
(資産の部)		
現金及び預貯金	323,128	321,130
コールローン	48,000	21,000
買入金銭債権	80	77
金銭の信託	26,070	25,958
有価証券	7,697,988	7,668,322
貸付金	556,577	560,615
有形固定資産	245,765	245,623
無形固定資産	30,609	29,914
代理店貸	0	0
再保険貸	175	34
その他の資産	58,397	53,039
退職給付に係る資産	822	1,038
繰延税金資産	1,831	2,433
貸倒引当金	△ 2,516	△ 1,212
資産の部合計	8,986,931	8,927,976

期 別 科 目	2021年度末 要約連結貸借対照表 (2022年3月31日現在)	2022年度 第1四半期連結会計期間末 (2022年6月30日現在)
(負債の部)		
保険契約準備金	7,447,853	7,483,180
支払備金	27,719	24,622
責任準備金	7,356,399	7,373,213
社員配当準備金	63,411	85,049
契約者配当準備金	322	294
代理店借	165	204
再保険借	104	89
社の他負債	241,935	241,935
その他の負債	281,058	286,319
保険金等支払引当金	3,432	1,726
退職給付に係る負債	27,677	27,964
価格変動準備金	187,692	188,704
繰延税金負債	25,188	2,650
再評価に係る繰延税金負債	14,183	14,183
負債の部合計	8,229,290	8,246,959
(純資産の部)		
基金償却積立金	12,000	12,000
基金償却積立金	116,000	116,000
再評価積立金	112	112
連結剰余金	132,765	113,251
基金等合計	260,877	241,363
その他有価証券評価差額金	486,644	429,552
土地再評価差額金	4,184	4,184
為替換算調整勘定	△ 312	△ 174
退職給付に係る調整累計額	△ 2,030	△ 1,890
その他の包括利益累計額合計	488,486	431,672
非支配株主持分	8,276	7,980
純資産の部合計	757,640	681,016
負債及び純資産の部合計	8,986,931	8,927,976

(4) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	2021年度 第1四半期連結累計期間 〔2021年 4月 1日から 2021年 6月30日まで〕	2022年度 第1四半期連結累計期間 〔2022年 4月 1日から 2022年 6月30日まで〕
	経 常 収 益		229,680
保 険 料 等 収 入		170,681	220,931
資 産 運 用 収 益		54,072	62,670
(うち 利息及び配当金等収入)	(41,953)	(42,953)
(うち 金 銭 の 信 託 運 用 益)	(339)	(-)
(うち 売買目的有価証券運用益)	(318)	(759)
(うち 有 価 証 券 売 却 益)	(7,689)	(11,192)
(うち 金 融 派 生 商 品 収 益)	(35)	(-)
(うち 為 替 差 益)	(-)	(3,974)
(うち 特別勘定資産運用益)	(2,372)	(-)
そ の 他 経 常 収 益		4,927	6,943
(うち 支 払 備 金 戻 入 額)	(1,479)	(3,096)
経 常 費 用		206,159	276,367
保 険 金 等 支 払 金		151,068	202,263
(うち 保 険 金)	(30,253)	(78,422)
(うち 年 金)	(69,303)	(65,056)
(うち 給 付 金)	(29,593)	(36,409)
(うち 解 約 返 戻 金)	(17,190)	(16,962)
(うち そ の 他 返 戻 金)	(4,653)	(5,345)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		16,529	16,817
責 任 準 備 金 繰 入 額		16,526	16,813
社 員 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		3	3
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		6,577	24,696
(うち 支 払 利 息)	(1,104)	(1,111)
(うち 金 銭 の 信 託 運 用 損)	(-)	(95)
(うち 有 価 証 券 売 却 損)	(689)	(5,930)
(うち 有 価 証 券 評 価 損)	(34)	(1,539)
(うち 金 融 派 生 商 品 費 用)	(-)	(9,272)
(うち 為 替 差 損)	(845)	(-)
(うち 特別勘定資産運用損)	(-)	(2,422)
事 業 費		24,174	24,494
そ の 他 経 常 費 用		7,809	8,096
経 常 利 益		23,520	14,177
特 別 利 益		9	0
固 定 資 産 等 処 分 益		9	0
特 別 損 失		1,080	1,033
固 定 資 産 等 処 分 損		54	20
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		1,026	1,012
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		47	49
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 剰 余		22,401	13,094
法 人 税 及 び 住 民 税 等		4,850	2,716
法 人 税 等 調 整 額		△ 738	△ 934
法 人 税 等 合 計		4,112	1,781
四 半 期 純 剰 余		18,289	11,313
非支配株主に帰属する四半期純剰余 (△は非支配株主に帰属する四半期純損失)		16	△ 1
親会社に帰属する四半期純剰余		18,272	11,314

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

科 目	期 別	
	2021年度 第1四半期連結累計期間 〔2021年 4月 1日から 2021年 6月30日まで〕	2022年度 第1四半期連結累計期間 〔2022年 4月 1日から 2022年 6月30日まで〕
四 半 期 純 剰 余	18,289	11,313
そ の 他 の 包 括 利 益	25,843	△ 56,995
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	25,413	△ 57,273
為 替 換 算 調 整 勘 定	186	137
退 職 給 付 に 係 る 調 整 額	244	140
四 半 期 包 括 利 益	44,132	△ 45,682
親 会 社 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益	44,085	△ 45,499
非 支 配 株 主 に 係 る 四 半 期 包 括 利 益	47	△ 183

(第1 四半期連結貸借対照表の注記)

1. 保険業法施行規則第 59 条の 6 は、保険業法第 111 条第 6 項に規定する保険契約者その他の顧客が当該保険会社及びその子会社等の業務及び財産の状況を知るために参考となるべき事項のうち特に重要なものについて開示する努力をすることを求めています。本四半期連結財務諸表は、当該努力義務の履行のため、生命保険協会が作成した第 1・第 3 四半期発表様式モデル(以下「四半期報告モデル」という。)及び我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して作成されております。なお、四半期報告モデルは、前述の努力義務の履行を目的として作成されているため、四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則に定められている開示とは異なっております。
2. 前連結会計年度の剰余金処分案が 2022 年 7 月 5 日の総代会にて承認されているため、当第 1 四半期連結会計期間末(2022 年 6 月 30 日現在)における四半期連結貸借対照表はこれを反映して作成しております。
3. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期連結貸借対照表価額は 693,243 百万円でありませす。
4. 社員配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当連結会計期間期首現在高	63,411 百万円
前連結会計年度剰余金よりの繰入額	30,726 百万円
当第 1 四半期連結累計期間社員配当金支払額	9,091 百万円
利息による増加等	3 百万円
当第 1 四半期連結会計期間末現在高	85,049 百万円
5. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

当連結会計期間期首現在高	322 百万円
当第 1 四半期連結累計期間契約者配当金支払額	78 百万円
利息による増加等	0 百万円
契約者配当準備金繰入額	49 百万円
当第 1 四半期連結会計期間末現在高	294 百万円

(第 1 四半期連結損益計算書の注記)

1. 当第 1 四半期連結累計期間に係る減価償却費(賃貸用不動産等減価償却費を含む)は 5,003 百万円です。

(5) 連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	2021年度末	2022年度 第1四半期 連結会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	2,003,378	1,940,145
基金等	235,245	238,674
価格変動準備金	187,692	188,704
危険準備金	157,929	158,170
異常危険準備金	—	—
一般貸倒引当金	820	766
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%	607,419	536,083
土地の含み損益×85%	140,830	140,941
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	△ 2,819	△ 2,625
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	389,036	390,741
負債性資本調達手段等	241,935	241,935
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	45,288	46,754
リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2} + R_8 + R_9)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$ (B)	314,415	326,056
保険リスク相当額 R_1	22,215	22,159
一般保険リスク相当額 R_5	—	—
巨大災害リスク相当額 R_6	—	—
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	10,108	10,165
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	—	—
予定利率リスク相当額 R_2	22,508	22,264
最低保証リスク相当額 R_7	—	—
資産運用リスク相当額 R_3	283,438	295,155
経営管理リスク相当額 R_4	6,765	6,994
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,274.3%	1,190.0%

- (注) 1. 2021年度末は、保険業法施行規則第86条の2、第88条及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しています。2022年度第1四半期連結会計期間末は、これらの規定に準じて算出しています。
2. 「最低保証リスク相当額」は、標準的方式を用いて算出しています。

(6) セグメント情報

当社及び連結子会社は、生命保険事業以外に国内にて投資運用事業及び投資助言事業、システム開発事業、海外にて投資運用事業及び投資助言事業等を営んでいますが、当該事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、セグメント情報及び関連情報の記載を省略しています。